



# 平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年10月28日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 エクセディ  
コード番号 7278 URL <http://www.exedy.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 久川 秀仁  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理本部長 (氏名) 豊原 浩  
四半期報告書提出予定日 平成28年11月11日 配当支払開始予定日  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

TEL 072-822-1152  
平成28年11月21日

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	131,683	0.3	11,492	27.4	8,930	2.2	6,089	4.4
28年3月期第2四半期	131,245	4.6	9,021	△7.3	8,741	△15.8	5,833	20.9

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 △5,560百万円 (—%) 28年3月期第2四半期 5,699百万円 (82.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	126.78	—
28年3月期第2四半期	121.48	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第2四半期	259,860	165,828	59.8	3,235.14
28年3月期	259,273	173,526	62.4	3,366.87

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 155,405百万円 28年3月期 161,693百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	35.00	—	35.00	70.00
29年3月期	—	35.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	35.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	250,000	△7.0	18,500	△13.2	18,000	△0.6	12,000	△0.1
								249.87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期2Q	48,593,736 株	28年3月期	48,593,736 株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	557,065 株	28年3月期	568,968 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期2Q	48,030,913 株	28年3月期2Q	48,017,436 株

(注)「株式付与ESOP信託口」及び「役員報酬BIP信託口」が保有する当社株式を、期末自己株式数に含めております。

(29年3月期2Q 128,181株、28年3月期 104,226株)。

また、「株式付与ESOP信託口」及び「役員報酬BIP信託口」が保有する当社株式を、期中平均株式数(四半期累計)の計算において控除する自己株式に含めております(29年3月期2Q 108,320株、28年3月期2Q 111,961株)。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる仮定及びご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料]P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する説明 .....	2
(2) 連結財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	3
4. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	9
5. 補足情報 .....	10
(ご参考) 所在地別の概況 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におきましては、堅調な受注及び前連結会計年度に納入を開始した製品の受注増加により、数量ベースでは増加したものの、為替変動の影響により、売上高は微増となりました。利益面におきましては、研究開発費や設備投資による減価償却費の増加等はあるものの、原価低減活動により、営業利益は増加いたしました。当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高1,316億円(前年同期比0.3%増)、営業利益114億円(前年同期比27.4%増)、経常利益89億円(前年同期比2.2%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益60億円(前年同期比4.4%増)となりました。

#### ①セグメント情報

報告セグメントの種類別の概況は下記のとおりであります。

[MT(手動変速装置関連事業)]

受注が堅調に推移したものの円高影響もあり、売上高は341億円(前年同期比7.1%減)となりました。セグメント利益は、売上高の減少により53億円(前年同期比0.7%減)となりました。

[AT(自動変速装置関連事業)]

前連結会計年度に納入を開始した製品の受注増加により、売上高は832億円(前年同期比4.6%増)となりました。セグメント利益は、売上高の増加により62億円(前年同期比65.2%増)となりました。

[その他]

2輪製品の受注増加はあるものの、建設機械用部品の受注減により、売上高は142億円(前年同期比3.9%減)となりました。セグメント利益は売上高の減少により1億円(前年同期比55.0%減)となりました。

#### ②所在地別の情報

所在地別の概況は下記のとおりであります。

[日本]

前連結会計年度に設立したエクセディシンガポールへの商流の変更影響により、売上高は609億円(前年同期比5.2%減)となりました。営業利益は、売上高の減少に伴い、52億円(前年同期比8.7%減)となりました。

[米国]

自動車メーカー向けのAT製品の受注増加により、売上高は273億円(前年同期比0.2%増)となりました。

営業利益は、売上高の増加及び為替変動の影響により20億円(前年同期比275.2%増)となりました。

[アジア・オセアニア]

前連結会計年度に納入を開始した製品の受注増加により、売上高は404億円(前年同期比8.7%増)となりました。営業利益は、売上高の増加により39億円(前年同期比43.0%増)となりました。

[その他]

売上高は29億円(前年同期比20.2%増)、新製品立ち上げ費用により営業損失は、3億円(前年同期は74百万円の営業利益)となりました。

### (2) 連結財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は2,598億円となり、前連結会計年度末に比べ5億円増加いたしました。主な内容は、現金及び預金の増加87億円、有形固定資産の減少47億円、受取手形及び売掛金の減少18億円、棚卸資産の減少13億円、投資その他の減少1億円であります。負債は940億円となり、前連結会計年度末に比べ82億円増加いたしました。主な内容は、長期借入金の増加65億円、支払手形及び買掛金の増加16億円であります。純資産は1,658億円となり、76億円減少いたしました。主な内容は、為替換算調整勘定の変動による減少107億円、非支配株主持分の減少14億円、利益剰余金の増加44億円(親会社株主に帰属する四半期純利益による増加60億円、剰余金の処分(配当金)による減少16億円)であります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成28年4月25日に公表いたしました平成29年3月期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	31,975	40,692
受取手形及び売掛金	48,530	46,639
商品及び製品	13,109	12,357
仕掛品	6,049	5,641
原材料及び貯蔵品	11,120	10,967
繰延税金資産	3,873	3,707
短期貸付金	231	231
その他	6,751	6,765
貸倒引当金	△223	△130
流動資産合計	121,420	126,872
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	36,089	38,145
機械装置及び運搬具(純額)	63,210	56,928
工具、器具及び備品(純額)	7,905	7,063
土地	11,549	11,560
建設仮勘定	8,354	8,654
有形固定資産合計	127,109	122,352
無形固定資産		
投資その他の資産	3,759	3,810
投資有価証券	3,292	3,404
長期貸付金	311	293
退職給付に係る資産	1,049	1,065
繰延税金資産	544	540
その他	1,827	1,561
貸倒引当金	△40	△40
投資その他の資産合計	6,984	6,825
固定資産合計	137,853	132,987
資産合計	259,273	259,860

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	19,266	20,886
短期借入金	9,751	9,227
1年内償還予定の社債	7,000	7,000
未払費用	8,801	9,049
未払法人税等	1,839	1,902
製品保証引当金	1,399	1,462
その他	7,439	8,308
流動負債合計	55,497	57,837
固定負債		
長期借入金	21,629	28,205
長期末払金	356	210
繰延税金負債	2,403	1,809
退職給付に係る負債	5,178	5,273
資産除去債務	28	28
その他	653	668
固定負債合計	30,250	36,195
負債合計	85,747	94,032
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,284	8,284
資本剰余金	7,564	7,557
利益剰余金	140,318	144,725
自己株式	△1,444	△1,408
株主資本合計	154,721	159,158
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	920	887
為替換算調整勘定	6,224	△4,547
退職給付に係る調整累計額	△172	△92
その他の包括利益累計額合計	6,971	△3,752
非支配株主持分	11,833	10,423
純資産合計	173,526	165,828
負債純資産合計	259,273	259,860

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (平成27年4月1日から 平成27年9月30日まで)	当第2四半期連結累計期間 (平成28年4月1日から 平成28年9月30日まで)
売上高	131,245	131,683
売上原価	106,316	103,971
売上総利益	24,929	27,712
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	3,178	2,970
製品保証引当金繰入額	196	516
役員報酬及び給料手当	4,324	3,975
退職給付費用	64	96
研究開発費	2,620	2,805
その他	5,524	5,854
販売費及び一般管理費合計	15,907	16,219
営業利益	9,021	11,492
営業外収益		
受取利息	71	81
受取配当金	35	30
持分法による投資利益	34	268
投資有価証券売却益	356	-
その他	774	421
営業外収益合計	1,271	801
営業外費用		
支払利息	524	492
社債利息	17	19
為替差損	234	2,477
固定資産除売却損	107	54
その他	668	319
営業外費用合計	1,552	3,363
経常利益	8,741	8,930
税金等調整前四半期純利益	8,741	8,930
法人税、住民税及び事業税	2,554	2,585
法人税等調整額	△36	△463
法人税等合計	2,517	2,122
四半期純利益	6,223	6,808
非支配株主に帰属する四半期純利益	390	719
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,833	6,089



(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (平成27年4月1日から 平成27年9月30日まで)	当第2四半期連結累計期間 (平成28年4月1日から 平成28年9月30日まで)
四半期純利益	6,223	6,808
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△533	△32
為替換算調整勘定	18	△12,332
退職給付に係る調整額	△6	80
持分法適用会社に対する持分相当額	△2	△84
その他の包括利益合計	△524	△12,369
四半期包括利益	5,699	△5,560
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,315	△4,635
非支配株主に係る四半期包括利益	384	△925

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (平成27年4月1日から 平成27年9月30日まで)	当第2四半期連結累計期間 (平成28年4月1日から 平成28年9月30日まで)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	8,741	8,930
減価償却費	7,971	8,323
のれん償却額	-	59
固定資産除売却損益(△は益)	64	40
貸倒引当金の増減額(△は減少)	109	△82
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	29	94
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△120	△15
受取利息及び受取配当金	△106	△111
支払利息	541	511
売上債権の増減額(△は増加)	△637	△2,003
たな卸資産の増減額(△は増加)	850	△2,042
仕入債務の増減額(△は減少)	212	4,502
その他	△1,341	2,093
小計	16,315	20,302
利息及び配当金の受取額	152	140
利息の支払額	△478	△519
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△2,280	△2,273
営業活動によるキャッシュ・フロー	13,709	17,649
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△111	△40
定期預金の払戻による収入	44	10
有形固定資産の取得による支出	△14,197	△12,701
有形固定資産の売却による収入	77	117
無形固定資産の取得による支出	△417	△891
投資有価証券の取得による支出	△8	△4
投資有価証券の売却による収入	548	-
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による 支出	△961	-
貸付けによる支出	△5	△1
貸付金の回収による収入	118	2
その他	△1	3
投資活動によるキャッシュ・フロー	△14,914	△13,505
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△621	489
長期借入れによる収入	2,802	10,000
長期借入金の返済による支出	△1,489	△1,281
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△1,681	△1,682
非支配株主への配当金の支払額	△557	△484
その他	△11	△13
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,559	7,026
現金及び現金同等物に係る換算差額	30	△2,424
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△2,733	8,747
現金及び現金同等物の期首残高	33,710	31,560
現金及び現金同等物の四半期末残高	30,976	40,307

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

著しい変動がないため、記載しておりません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第2四半期連結累計期間(平成27年4月1日から平成27年9月30日まで)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	MT	AT	計		
売上高					
外部顧客への売上高	36,811	79,597	116,408	14,836	131,245
セグメント間の内部 売上高または振替高	72	1,039	1,112	3,264	4,376
計	36,884	80,636	117,521	18,101	135,622
セグメント利益	5,431	3,773	9,205	296	9,501

(注)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業機械用駆動伝導装置事業、2輪用クラッチ事業、運送業等を含んでおります。

当第2四半期連結累計期間(平成28年4月1日から平成28年9月30日まで)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	MT	AT	計		
売上高					
外部顧客への売上高	34,192	83,227	117,420	14,263	131,683
セグメント間の内部 売上高または振替高	55	941	996	3,089	4,085
計	34,247	84,169	118,417	17,352	135,769
セグメント利益	5,393	6,232	11,626	133	11,760

(注)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業機械用駆動伝導装置事業、2輪用クラッチ事業、運送業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び該当差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	前第2四半期連結累計期間	当第2四半期連結累計期間
報告セグメント計	9,205	11,626
「その他」の区分の利益	296	133
セグメント間取引消去	232	285
のれんの償却額	-	△59
全社費用(注)	△667	△808
その他	△44	316
四半期連結損益計算書の営業利益	9,021	11,492

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び新製品開発費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

各報告セグメントにおいて、該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

各報告セグメントにおいて、該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

各報告セグメントにおいて、該当事項はありません。

5. 補足情報

(ご参考) 所在地別の概況は下記のとおりであります。

・前第2四半期連結累計期間(平成27年4月1日から平成27年9月30日まで)

(単位:百万円)

	日本	米国	アジア・ オセアニア	その他	計	消去又は 全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	64,267	27,306	37,220	2,450	131,245	-	131,245
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	15,485	505	5,953	109	22,053	(22,053)	-
計	79,753	27,811	43,173	2,560	153,299	(22,053)	131,245
営業利益	5,722	555	2,738	74	9,090	(68)	9,021

・当第2四半期連結累計期間(平成28年4月1日から平成28年9月30日まで)

(単位:百万円)

	日本	米国	アジア・ オセアニア	その他	計	消去又は 全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	60,942	27,348	40,445	2,947	131,683	-	131,683
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	18,310	600	6,082	78	25,071	(25,071)	-
計	79,253	27,948	46,527	3,025	156,755	(25,071)	131,683
営業利益	5,223	2,082	3,915	(379)	10,842	650	11,492

(注) 上記は、従来の「所在地別セグメント情報」と同様の基準及び方法で作成されたものであり、あくまで参考情報としての記載であります。